Impressive Omnidirectional Speaker System

Tom's lab

Product Concept

Tom's lab の IOSS (Impressive Omnidirectional Speaker System) は、無指向性スピーカーの最も優れた特質である、臨場感あふれる音場空間の再現性を更に推し進め、最適な音響エネルギーバランスを持った360°完全無指向性の音響特性を実現しました。これにより、まるでコンサートホールに居るような立体感あふれる音響空間の再現を可能にしました。

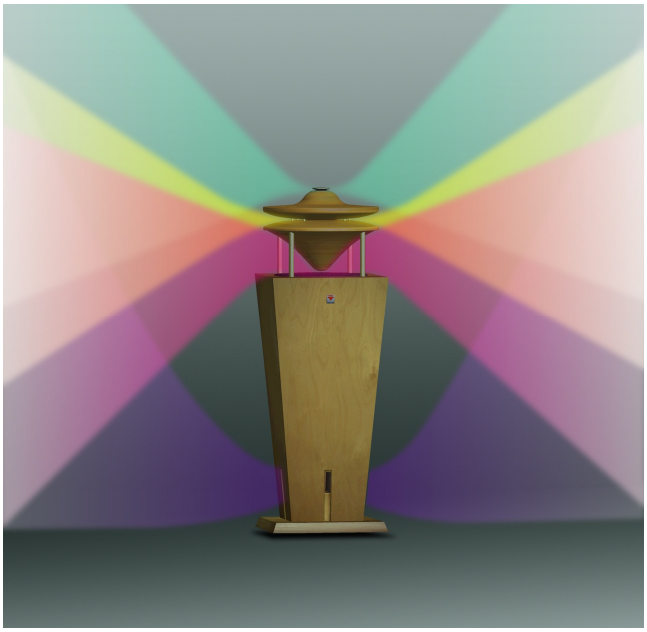
更に、入念な音響設計と素材選びにより、ハイエンドユーザーをも満足させる高音質を実現しました。
音質追求の結果として、音響的機能美を持つ印象的なデザインのスピーカーシステムが誕生しました。美術館に展示されたオブジェや中庭の噴水をイメージさせるフォルムは、設置された空間に凛とした佇まいを与えます。

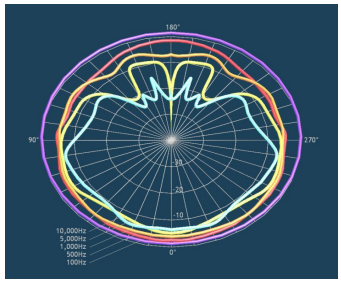
リスニングエリアが制限される一般的な単一指向特性のスピーカーに対し、無指向性スピーカーは、お部屋のどの場所でも音楽を楽しむことができ、家族そろっての音楽鑑賞や、友人を招いたホームパーティなど、多人数で楽しむのに最適です。

RP062-NA　RP082-NA　RP123-PB

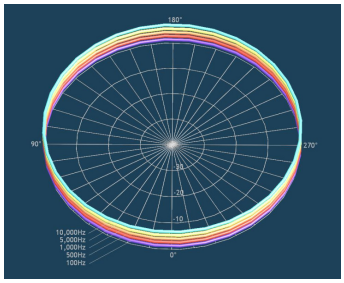
IOSS Product Line-up

RP062-NA	6"2way Natural	¥143,000/台
RP062-BL	6"2way Black	¥143,000/台
RP082-NA	8"2way Natural Amber	¥440,000/台
RP082-PB	8"2way Piano Black	¥440,000/台
RP123-NA	12"3way Natural Amber	¥924,000/台
RP123-PB	12"3way Piano Black	¥924,000/台





一般的なスピーカーの指向特性



IOSS の指向特性

垂直同軸360°完全無指向性スピーカーシステム

一般的なスピーカーの指向特性は、低域ではほぼ360°均一になっていますが、高域になるに従って指向性が狭くなり、スピーカー後方の音圧は減衰してしまいます。([一般的なスピーカーの指向特性] 参照)
しかし、ピアノやバイオリンなどの自然楽器をステージ上で演奏した時の指向特性は、低域から高域まで全周波数帯域において360°均一になっています。
IOSSは、全周波数帯域において360°均一な指向特性となっています。([IOSSの指向特性] 参照)
これによりIOSSの再生音は、自然楽器の演奏状態に近づき、よりリアルな広がり感を創り出しています。

また、IOSSに内蔵されたスピーカーユニットの中心軸は垂直方向に一本で、前後左右へ放射される音の位相特性に差を生じません。これにより、定位と広がりに重要な反射音の音像定位の軸がぶれず、存在感あるリアルな立体音響空間の再現が可能となりました。

一般的に、部屋の中の反射音が増えると、定位が崩れるのでは、と懸念されますが、実際の人間の耳によるリスニングでは、むしろ本当の立体感が生まれることを体感することが出来ます。

Tom's lab
〒434-0034
浜松市浜北区高畑2-3
TEL：090-5115-5497
E-MAIL：info@tomslab.jp
HP：http://www.tomslab.jp/